

令和2年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務の概要

業務名	青森港海域環境創造調査・設計業務委託		
受注者名	株式会社 コンテック東日本		
業務箇所	青森市安方地内	請負金額	15,444,000円
履行期間	平成30年8月1日～令和元年6月28日	成績評定点	80点
完成年月日	令和元年6月28日	推薦公所	東青地域県民局地域整備部
管理技術者	工藤 浩一	<b>優良技術者表彰</b>	総括調査員 堀木 賢一
業務概要	基準点・現地・河川測量 N=1式	主任調査員	櫻庭 嗣大
	埋立土砂調査 N=1式	調査員	三上 恵
	海浜整備附带施設設計、施工計画検討 N=1式		

推薦理由

本業務は、人工海浜の附带施設である階段、スロープ、足洗い場、サイン看板及び照明施設設計を行い、あわせて人工海浜潜堤背面の埋土工及び覆砂工の施工計画検討を行ったものである。

本業務を進めるにあたり、青森駅前ビーチ利用促進関係者連絡協議会の意見・要望を集約し、かつ設計VE提案を踏まえた施設配置規模比較検討を行い、賑わいの創出や来訪者の移動円滑化及び安全性の向上を図った計画を立案した。

また、関係機関及び施工業者にヒアリングを実施し、中心市街地という制約に十分に配慮した陸上・海上両面からの施工計画を立案した。更に、新城川河口部の漂砂を一部覆砂として再利用する調査・比較検討を行い、覆砂採取と河口部閉塞の解消を併用した施工計画を立案した。

以上のことから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等

人工海浜附带施設設計計画図

人工海浜本体施設標準横断面図

クレーン付台船による埋土工 (海上施工)

新城川における覆砂採取と河口部閉塞の解消

水陸両用ブルドーザによる覆砂工 (陸上施工)

受賞コメント

この度は、青森県県土整備部優良建設関連業務表彰を賜り、誠にありがとうございます。業務を進めるにあたり、ご指導頂きました調査職員・関係各位の皆様にご心から感謝と御礼を申し上げます。

本業務は、青森駅周辺の観光施設に隣接した人工海浜の附带施設設計及び施工計画検討等を行ったものであり、現在工事が進められております。これらの施設整備により、新たな賑わいの場として来訪者に末永く利用されることを願っております。

今回の表彰を励みに青森県のより一層の発展に寄与するべく、更なる品質向上・技術力の研鑽に努めて参ります。



代表取締役  
金 隆夫



管理技術者  
工藤 浩一

令和2年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務の概要

業務名	国道102号橋梁補修（弘南大橋（下り））設計・測量業務委託		
受注者名	株式会社 キタコン		
業務箇所	弘前市大字福村地内	請負金額	28,600,000円
履行期間	令和元年5月23日～令和元年2月28日	成績評定点	85点
完成年月日	令和2年2月28日	推薦公所	中南地域県民局地域整備部
管理技術者	成田 静也	<b>優良技術者表彰</b>	総括調査員 田中 秀樹
業務概要	測量業務 N=1式 橋梁補修・補強設計N=1橋	主任調査員	成田 秀吉
		調査員	工藤 寛之

推薦理由

本業務は、平川に架橋されている国道102号弘南大橋（下り）において、耐震性の向上や長寿命化のため、橋梁補強・補修設計を行った業務である。

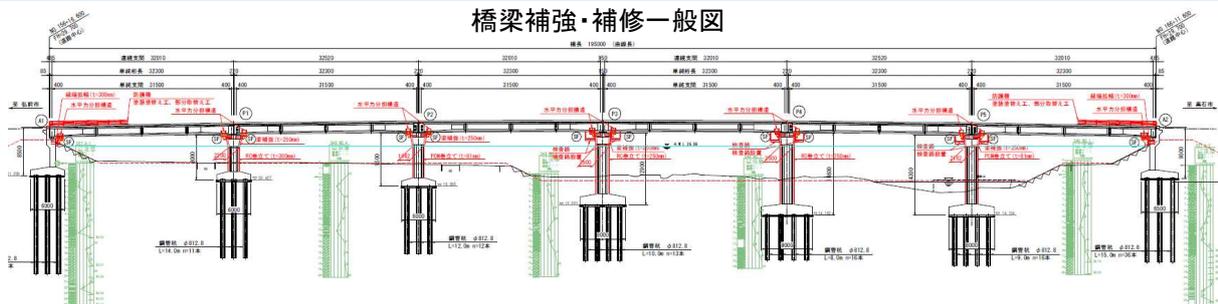
当該業務においては、上部工の他に大型水管橋が併設されており、地震時において複雑な挙動を示しかねない現橋梁の補強設計において、受注者から3次元骨組みモデルを組み込んだ動的照査を用いた設計手法の提案により、現況に応じ河積阻害率の確保と施工時の経済性を両立させた耐震補強設計が履行されている。

また、社内の設計部門に加え計算プログラム部門等も含めて履行されたほか、成果照査専門の部による照査・審査がされているなど、業務成果品質の向上に取り組まれていたものである。

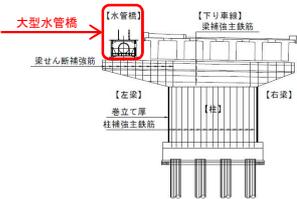
これらのことにより、「特筆すべき技術提案があり、難易度が高い業務に対し優れた技術力を発揮され、その他、他の模範となるとみとめられたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等

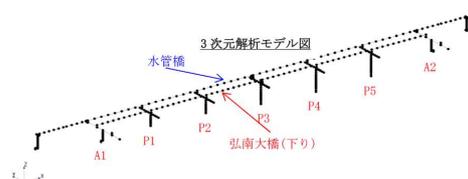
橋梁補強・補修一般図



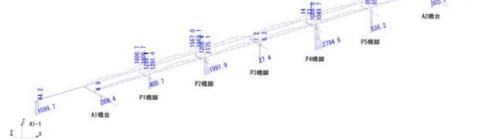
大型水管橋併設状況



3次元骨組みモデルを組み込んだ動的照査イメージ



曲げモーメント図



受賞コメント

このたびは、地域整備部長表彰の栄誉を賜り、誠にありがとうございます。ご指導を賜りました調査職員並びに関係職員の皆様にご心より感謝申し上げます。

当社は、半世紀にわたる歩みの中で、幾多の経験を積み重ね、『技術と品質』に磨きをかけてまいりました。これからも新たな時代のニーズに応えると共に、さらに技術の研鑽を積み重ね、地域社会に貢献できるよう尽力していく所存です。

今後も、皆様方のより一層のご指導ご鞭撻を賜ります様、宜しくお願い致します。



代表取締役  
佐藤 和昭



管理技術者  
成田 静也



令和2年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務の概要

業務名	国道102号橋梁補修（十和田橋）調査・設計業務委託		
受注者名	株式会社 キタコン		
業務箇所	青森県十和田市大字奥瀬地内	請負金額	22,011,000円
履行期間	令和元年7月19日～令和2年3月20日	成績評定点	84点
完成年月日	令和2年3月20日	推薦公所	上北地域県民局地域整備部
管理技術者	長内 寿	<b>優良技術者表彰</b>	総括調査員 榊 明彦
業務概要	測量業務 N=1式	主任調査員	鎌田 賢一
	地質調査業務 N=1式	調査員	八木田 孝夫
	橋梁設計業務 N=1式		

推薦理由

本業務は、十和田市奥瀬地内において国道102号に架橋されている『十和田橋』の補修・補強に必要な測量・設計業務を実施したものである。十和田橋は交差点部に架橋された橋梁で、上部工の平面形状が全て異なるため複雑な挙動を示すことから、動的解析法により詳細な応答値を求め合理的な耐震補強設計を立案している。加えて既設落橋防止の耐力を照査し、維持管理に配慮した落橋防止システムの検討を行うなど全般的に高度な技術力が認められる内容であった。また、本橋は十和田八幡平国立公園の特別区域に架橋されているため、河川内の搬入路計画においては周辺環境や観光シーズンに配慮した施工工程の提案を行う必要があった。そのため、国立公園管理者(環境省)、河川管理者(青森県)との協議をスムーズに進めるため、発注者との綿密な打ち合わせ、技術提案を行い、いずれも初回協議で合意を得ている。成果品についても品質向上のため、設計計画・検証結果について他部門の専門家を交えた独自の社内審査を実施し、客観的な評価を経たうえで最終成果とするなど、品質確保に特筆すべき取り組みがあった。このことから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等

既設落防の耐力照査を実施

社内審査の状況

受賞コメント

このたびは、地域整備部長表彰の栄誉を賜り、誠にありがとうございます。ご指導を賜りました調査職員並びに関係職員の皆様にご心より感謝申し上げます。

当社は、半世紀にわたる歩みの中で、幾多の経験を積み重ね、『技術と品質』に磨きをかけてまいりました。これからも新たな時代のニーズに応えると共に、さらに技術の研鑽を積み重ね、地域社会に貢献できるよう尽力していく所存です。

今後も、皆様方の一層のご指導ご鞭撻を賜ります様、宜しくお願ひ致します。



代表取締役  
佐藤 和昭



管理技術者  
長内 寿

令和2年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務の概要

業務名	国道338号橋梁補修（奥戸橋）調査・設計業務委託		
受注者名	株式会社 キタコン		
業務箇所	下北郡大間町大字奥戸地内	請負金額	14,553,000円
履行期間	平成31年4月25日～令和2年3月25日	成績評定点	82点
完成年月日	令和2年3月25日	推薦公所	下北地域県民局地域整備部
管理技術者	岩崎 隆	<b>優良技術者表彰</b>	総括調査員 岡 真二
業務概要	橋梁補修設計 N=1式	主任調査員	三浦 巧巨
	橋脚耐震補強設計 N=1式	調査員	中嶋 悠太

推薦理由

本業務は、国道338号と2級河川奥戸川の交差点に架橋されている「奥戸橋」の橋梁補修及び耐震補強設計を行ったものである。当該橋梁は、架設後50年が経過し全体的に経年劣化状況が進行しているとともに、耐震性能を照査した結果、大地震時に落橋・半倒壊のおそれありと判断されたことから、橋脚の鉄筋コンクリート巻立て及び、フーチングの増し厚、増し杭が必要となった。

現況の桁下高さが約3.5mという厳しい現場条件であったが、狭小現場でも杭打ち作業が行える低空頭スライド工法の採用により施工が可能となった。また、ライナープレート工法を採用することで低空頭下での仮締切が可能となり、これらの提案は特に工夫されたものであった。

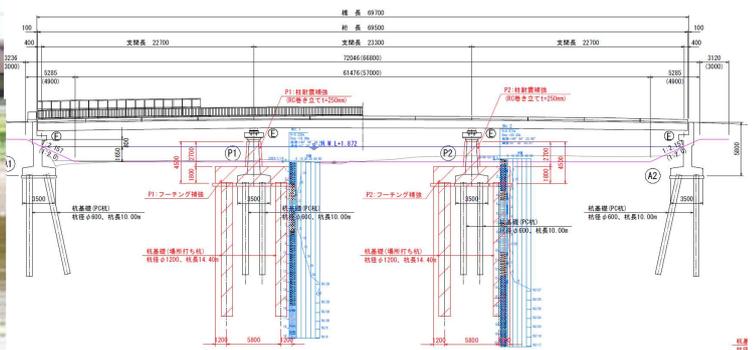
このため、「特筆すべき技術提案があったもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等

奥戸橋



補強一般図



受賞コメント

このたびは、地域整備部長表彰の栄誉を賜り、誠にありがとうございます。ご指導を賜りました調査職員並びに関係職員の皆様に心より感謝申し上げます。

当社は、半世紀にわたる歩みの中で、幾多の経験を積み重ね、『技術と品質』に磨きをかけてまいりました。これからも新たな時代のニーズに応えると共に、さらに技術の研鑽を積み重ね、地域社会に貢献できるよう尽力していく所存です。

今後も、皆様方の一層のご指導ご鞭撻を賜ります様、宜しくお願い致します。



代表取締役社長  
佐藤 和昭



管理技術者  
岩崎 隆

令和2年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務の概要

業務名	岩木川圏域石切沢総合流域防災砂防設計業務委託		
受注者名	国土防災技術 株式会社		
業務箇所	弘前市大字百沢地内	請負金額	6,501,000円
履行期間	令和元年9月10日～令和2年3月31日	成績評定点	83点
完成年月日	令和2年3月19日	推薦公所	中南地域県民局地域整備部
管理技術者	講武 学	<b>優良技術者表彰</b>	総括調査員 伊東 隆
業務概要	流木対策工詳細設計 N=1基	主任調査員	三橋 八州男
		調査員	成田 裕樹

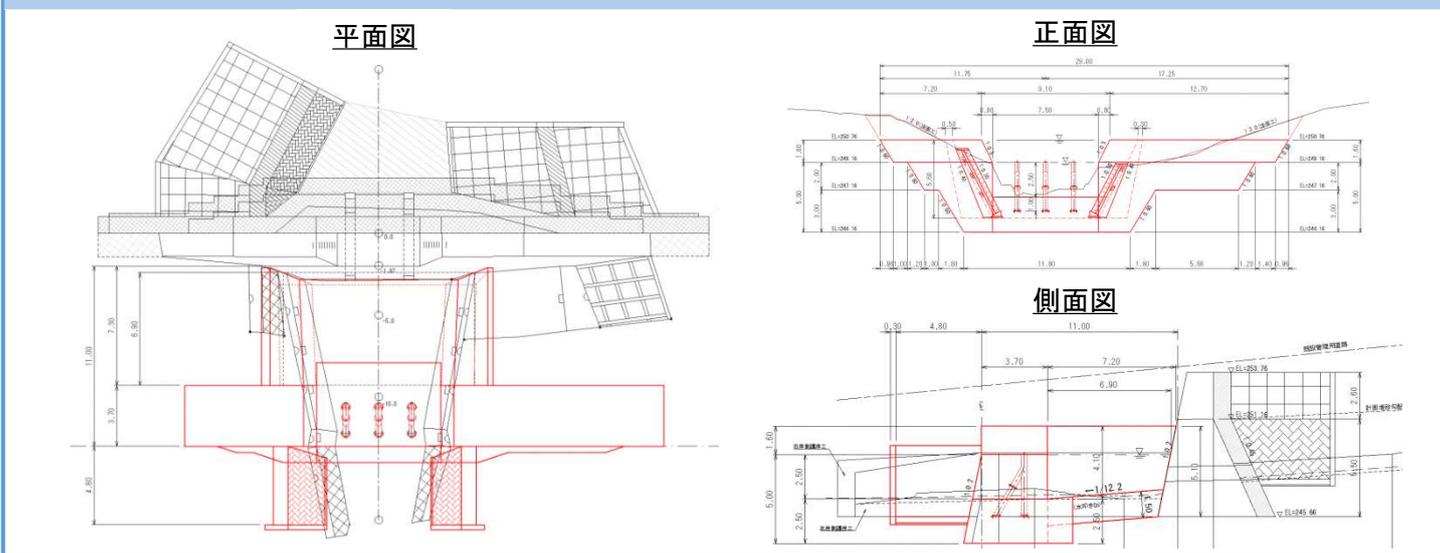
推薦理由

本業務は、土砂整備率100%未満の土石流危険渓流において、施工済の不透過型砂防堰堤を対象とした流木対策工の詳細設計を行うことにより、流木捕捉機能を強化するものである。

当該業務は、副堰堤へ流木捕捉工を計画するものであるが、既往の基準書等で具体的な設計手法が確立されておらず、設計方法を模索・提案しながら業務を進める必要があった。また、本渓流には多数の砂防施設が設置済だが、既存資料において、本渓流全体の流木対策計画が未整理であったことから、「現地調査～砂防計画修正」を提案し、全体計画を整理しながら、流木対策工の設計を進め、業務を完了させた。

以上により、本業務は「特筆すべき技術提案があったもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等



受賞コメント

この度は、中南地域県民局地域整備部長表彰の名誉を受け賜わり、誠にありがとうございます。受賞にあたりまして、ご指導いただきました県土整備部の皆様、ご協力いただいた関係各位の皆様に、心より感謝申し上げます。

我が社では、「技術で社会に貢献すること」を目的に掲げ、日本各地で頻発している土砂災害に対し、調査計画、施設設計、試験研究などを行い、地域の暮らしを守る取り組みを行っているところでありますが、この受賞を励みとし、今後も地域社会の安全・安心に貢献できるよう、これまで以上に努力したいと強く感じておりますので、今後ともご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



青森支店長  
須藤 充



管理技術者  
講武 学

令和2年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務の概要

業務名	中宇樽部沢外火山砂防環境調査業務委託		
受注者名	いであ 株式会社		
業務箇所	十和田市大字奥瀬地内	請負金額	19,799,125円
履行期間	平成31年3月21日～令和2年3月25日	成績評定点	84点
完成年月日	令和2年3月24日	推薦公所	上北地域県民局地域整備部
管理技術者	菅野 宗武	<b>優良技術者表彰</b>	総括調査員 鹿内 修
業務概要	環境調査N=1式	主任調査員	小笠原 透
		調査員	金 俊之・浅利 崇仁

推薦理由

本業務は、動植物の環境調査結果を元に今後、十和田八幡平国立公園における火山砂防事業を進める上での行動指針とも言える環境保全措置を検討したものである。土石流・流木災害から人家や緊急輸送路などを保全する当地域での火山砂防事業の実施は、自然環境豊かな地域性に配慮して進める必要がある。防災事業と環境保全のトレードオフを低減して両立を図る保全措置は、砂防及び環境分野いずれも高度なレベルでの知識・経験を要する極めて困難な業務であったが、調査体制の充実を図って確実な動植物調査を行うとともに、有益な調査を追加提案・実施（現地状況を踏まえた樹洞利用、植物調査の高精度化）したことで、より実用的な環境保全措置が得られた。

これは「難易度が高い業務に対し優れた技術力を発揮したもの」に該当するものであり、高く評価できることから青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等

樹洞内部の利用調査



樹洞利用のモモンガを確認



無人撮影装置による樹洞調査



ムササビの確認



植物調査の実施



植生図に基づく希少植物の移植先(案)の提示

技術提案により実施した調査の結果

実用的な環境保全措置の提案

- ・ 希少植物の移植地点の提案
- ・ 施設設計・施工時の留意点を提案

受賞コメント

この度は、地域整備部長表彰を賜りまして、誠にありがとうございます。御指導頂きました上北地域整備部の皆様、関係各位に心から感謝申し上げます。

十和田八幡平国立公園という貴重な生態系が維持されている地域であったため、先行事例など数々の文献に学び、御担当の調査員様と協議を重ねながら業務に取り組みました。協議を通じて、調査員様と弊社が“ワンチーム”となり同じ目標に邁進できたことが、受賞に繋がったと考えております。また、これは、弊社の社是にある『常に技術の創造と学術の探究につとめ、もって社会に貢献すること』を实践できた場面でもあり、コンサルタントとして貴重な機会を頂けたことに感謝いたします。

今回の受賞を励みとし、更なる技術力・品質の向上に努め、青森県のインフラ整備の一助となれるよう努力して参ります。



東北支店長  
小澤 宏二



管理技術者  
菅野 宗武

令和2年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務の概要

業務名	国道279号道路改良全体整備計画更新業務委託		
受注者名	大日本コンサルタント 株式会社		
業務箇所	むつ市大字田名部地内	請負金額	9,979,004円
履行期間	平成31年3月21日～令和2年3月25日	成績評定点	83点
完成年月日	令和2年3月17日	推薦公所	下北地域県民局地域整備部
管理技術者	板橋 哉 <b>優良技術者表彰</b>	総括調査員	岡 真二
業務概要	全体整備計画更新 N=1.0式 軟弱地盤解析 N=1.0式 他	主任調査員	浅井 純子
		調査員	鳩 祐行

推薦理由

本業務は、下北半島縦貫道路（むつ南BP）における軟弱地盤上の盛土実施に伴う沈下・安定管理や解析結果に基づく全体整備計画の更新を行う業務である。

毎月の施工業者連絡協議会において施工中の動態観測値に基づく解析結果を報告し、施工業者と円滑な事業調整を行ったほか、近接鉄塔等、施工上の制約を加味した施工計画の立案に加え、度重なる関係機関協議に対して真摯に取り組んだ。また、受注者は、過去5年間本業務を継続して受託し、現場状況を熟知した上で今後必要となる検討項目や沈下挙動を想定した全体工程表の作成など高度な提案を行った。この結果、盛土崩壊や苦情、遅延等もなく、昨年度の一部供用開始に寄与したものである。

以上により、「難易度が高い業務に対し優れた技術力を発したものに該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

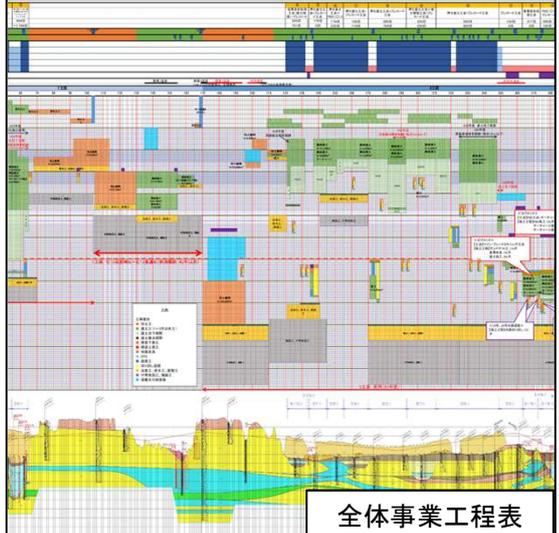
写真・図面等

**連絡協議会**



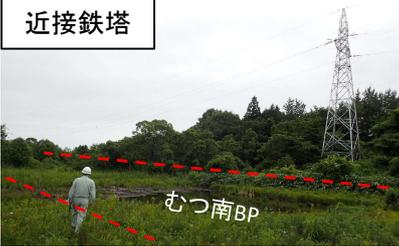
**ウォーキングイベント**





**全体事業工程表**

**近接鉄塔**



むつ南BP

**ウォーキングイベント**



受賞コメント

「下北地域県民局地域整備部長賞」を受賞して

この度は、下北地域県民局地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。ご指導をいただきました監督職員ならびに関係職員の皆様にご心より御礼を申し上げます。

青森県の重要な道路ネットワークとなる下北半島縦貫道路むつ南BP事業に携わることができ、さらに評価をいただけたことはこの上ない喜びです。

今回の受賞を励みに、更なる品質の向上に努め、地域社会の発展、安全・安心な地域づくりに貢献していく所存でございます。

今後ともご指導、ご鞭撻のほど、宜しくお願い申し上げます。



代表取締役  
社長執行役員  
新井 伸博



管理技術者  
板橋 哉